

2008年3月期 第3四半期(2007年12月)連結決算発表総合表

2008年1月30日  
 双日株式会社

決算の主要特徴点

◆経常利益および当期純利益は順調に推移  
 (括弧内は前年同期比)

売上高 4兆2,408億円 (+3,861億円/+10.0%)  
 ・煙草取引の伸長  
 ・エネルギー・金属資源の取扱い伸長  
 ・海外向け自動車の取扱い伸長

売上総利益 2,011億円 (+159億円/+8.6%)  
 ・海外向け自動車が好調  
 ・メタノール、肥料関連が好調  
 ・合板市況低迷により木材が減少

経常利益 776億円 (+91億円/+13.2%)  
 ・金利収支の改善  
 ・持分法による投資利益の増加

当期純利益 536億円 (+60億円/+12.4%)  
 ・特別損益ネット後の税引前純利益が増加

◆資本構造再編の完了

C B3,000億円の普通株式への転換完了(2007年7月3日)  
 ・優先株式買入れのために発行したCB3,000億円の普通株式への転換が完了

優先株式の買入消却の完了(2007年9月28日)  
 ・買入対象としていた優先株式を全て買入消却完了  
 (発行総額 5,604億円、買入総額 3,429億円)

⇒対象となる優先株式の一掃による資本構造再編の完了

◆格付の状況  
 資本構造再編完了、収益基盤安定により格付向上

R&I 発行体格付 :BB+ ⇒ BBB

S&P(長期会社格付:BB+), JCR(長期優先債務格付:BBB)  
 については、クレジットウォッチ継続中  
 (アウトルック:安定的⇒ポジティブ)

◆2008/3月期 業績見通し

中間期決算時に通期の業績見通しを上方修正

08/3期通期見通し

4/27見通し 10/30見通し  
 売上高 5兆5,800億円 ⇒ 5兆6,500億円  
 営業利益 860億円 ⇒ 920億円  
 経常利益 920億円 ⇒ 1,000億円  
 当期純利益 600億円 ⇒ 650億円

(前提条件)  
 ・為替レート(¥/US\$) : 115  
 ・原油(Brent)価格(US\$/BBL): 65

2008年3月期配当  
 普通株式に対する配当  
 期末配当(予想): 1株当たり 3円 50銭

要約損益計算書

	当第3四半期			前年同期		左記○部分の摘要	当期通期見通し	
	実績 a	上半期	第3四半期	実績 b	増減 a-b		c	進捗率 a/c
売上高	42,408	28,025	14,383	38,547	3,861	売上高	56,500	75%
売上総利益 (売上総利益率)	2,011 (4.74%)	1,343 (4.79%)	668 (4.64%)	1,852 (4.80%)	159 (-0.06%)	売上総利益 機械・宇宙航空セグメント 化学品・合成樹脂セグメント 建設・木材セグメント	2,770 (4.90%)	73%
人件費	-638	-425	-213	-616	-22	海外自動車会社販売拡大に伴う経費増等		
物件費	-584	-387	-197	-540	-44			
減価償却費 (小計)	-55 (-1,277)	-37 (-849)	-18 (-428)	-50 (-1,206)	-5 (-71)			
貸倒引当金繰入・貸倒償却 のれん償却額 (販管費計)	-15 -37 (-1,329)	-12 -25 (-886)	-3 -12 (-443)	-7 -42 (-1,255)	-8 5 (-74)		-1,850	72%
営業利益 (営業利益率)	682 (1.61%)	457 (1.63%)	225 (1.56%)	597 (1.55%)	85		920 (1.63%)	74%
受取利息	102	73	29	108	-6	調達環境改善による金利収支良化		
支払利息 (金利収支)	-255 (-153)	-171 (-98)	-84 (-55)	-288 (-180)	33 (27)			
受取配当金 (金融収支)	38 (-115)	24 (-74)	14 (-41)	45 (-135)	-7 (20)	農業関連会社(+32)、ニッケル生産会社(+24)		
持分法による投資利益	235	166	69	177	58			
その他営業外収益	79	67	12	119	-40			
その他営業外費用 (営業外収支計)	-105 (94)	-84 (75)	-21 (19)	-73 (88)	-32 (6)		80	118%
経常利益	776	532	244	685	91		1,000	78%
有形固定資産等売却益	8	8	0			農業関連会社および上場株式売却益等		
投資有価証券売却益	86	76	10					
出資金売却益	1	1	0					
持分変動利益	1	0	1					
貸倒引当金戻入益	23	16	7					
過年度償却済債権取立益 (特別利益小計)	1 (120)	1 (102)	0 (18)	0 (97)	0 (23)			
有形固定資産等売却・除却損 減損	-8 -5	-7 -5	-1 0					
投資有価証券売却損	-3	-3	0					
投資有価証券等評価損	-34	-28	-6					
関係会社等整理・引当損	-46	-23	-23					
事業構造改善損 (特別損失小計)	-46 (-142)	-46 (-112)	0 (-30)	0 (-129)	0 (-13)			
(特別損益計)	(-22)	(-10)	(-12)	(-32)	(10)		-50	-
税引前当期純利益	754	522	232	653	101		950	79%
法人税等調整額	-144	-100	-44	-135	-9			
法人税等調整額	-46	-39	-7	-14	-32			
少数株主利益	-28	-29	1	-28	0			
当期純利益	536	354	182	476	60		650	82%
基礎的収益力	817	561	256	646	171			

(注1) 基礎的収益力  
 基礎的収益力=営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)+金利収支+受取配当金+持分法による投資利益

(注2) 将来情報に関するご注意  
 上記の業績見通しは、現在入手可能な情報から当社が現時点で合理的であるとした判断、および仮定に基づいて算定しております。従い、実際の業績は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動などさまざまな重要な要素により、記載の見通しとは大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

要約貸借対照表と主要経営指標

	07/12月末			07/3月末			左記○部分の摘要
	残高 d	残高 e	増減 d-e	残高	残高	増減	
流動資産	16,883	16,151	732				
現金及び預金	3,923	4,716	-793				優先株式買入消却による減少
受取手形及び売掛金	7,235	6,727	508				食料、化学品、自動車等売上伸長に伴う増加
有価証券	93	72	21				
たな卸資産	3,888	3,159	729				海外自動車会社、肥料子会社の売上伸長に伴う増加 販売用不動産の増加
短期貸付金	143	232	-89				
繰延税金資産	68	86	-18				
その他の流動資産	1,671	1,306	365				
貸倒引当金	-138	-147	9				
固定資産	10,026	10,009	17				
有形固定資産	2,414	2,300	114				石油設備の増加
のれん	690	699	-9				
無形固定資産	477	292	185				資源関連権益取得による増加
投資有価証券	4,976	5,186	-210				株価下落等による減少
長期貸付金	360	393	-33				
固定化営業債権	1,505	1,623	-118				
繰延税金資産	300	197	103				
その他の投資	470	499	-29				
貸倒引当金	-1,166	-1,180	14				
繰延資産	30	35	-5				
資産合計	26,939	26,195	744				
流動負債	13,875	12,195	1,680				
支払手形及び買掛金	5,813	5,315	498				煙草取引、化学品等取引拡大に伴う増加
短期借入金	5,193	5,011	182				
コーポレート・ハバー	245	100	145				
社債(1年内償還)	655	9	646				
その他の流動負債	1,969	1,760	209				
固定負債	7,678	8,684	-1,006				CB転換による減少(-750) 1 year組替え(-652) 普通社債の発行(+462)
社債	1,515	2,455	-940				
長期借入金	5,570	5,602	-32				
退職給付引当金	197	225	-28				
その他の固定負債	396	402	-6				
負債合計	21,553	20,879	674				
資本金	1,603	1,228	375				CB転換による増加(+375)
資本剰余金	1,522	1,586	-64				CB転換による増加(+375)、利益剰余金より振替(+581)、 優先株式買入消却による減少(-1,020)
利益剰余金	1,303	1,472	-169				当期純利益(+536)、支払配当(-123) 資本剰余金への振替(-581)
自己株式	-1	-1	0				
(株主資本)	(4,427)	(4,285)	(142)				
その他有価証券評価差額金	860	943	-83				
繰延ヘッジ損益	13	6	7				
土地再評価差額金	-26	-19	-7				
為替換算調整勘定 (評価・換算差額等)	-333	-329	-4				
少数株主持分	445	430	15				
純資産合計	5,386	5,316	70				
負債純資産合計	26,939	26,195	744				
GROSS有利子負債	13,178	13,177	1				
NET有利子負債	9,255	8,461	794				
NET負債倍率	1.87倍	1.73倍	0.14倍				NET負債倍率の分母及び自己資本比率の分子は、 少数株主持分を除いて計算しております。
自己資本比率	18.3%	18.7%	-0.4%				

2008年3月期 第3四半期連結決算発表総合表 補足資料(1) - 事業セグメント別売上総利益・経常利益実績 -

2008年1月30日  
 双日株式会社

(単位：億円)

	売上総利益				経常利益			
	07/12期	06/12期	(増減)	主な増減理由など	07/12期	06/12期	(増減)	主な増減理由など
	実績	実績			実績	実績		
機械・宇宙航空	541	383	158	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車は海外自動車事業の伸長により増益(+101)</li> <li>情報機電は機械関連子会社の好調により増益(+21)</li> <li>航空機は航空機関連機器取引の好調により増益(+12)</li> <li>船舶は保有船事業、船用機器取引等全般的な好調により増益(+22)</li> </ul>	178	93	85	自動車、情報機電、航空機、船舶での売上総利益の伸長により増益
エネルギー・金属資源	305	312	▲ 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>石油・ガスはガス価格の低迷に伴う生産量減少により減益(▲3)</li> <li>石炭は滞船料等コスト増により減益(▲25)</li> <li>金属資源は生産、価格がともに順調に推移したことにより増益(+13)</li> </ul>	272	255	17	ニッケル生産会社を始めとする持分法適用会社の好調により売上総利益の減益をカバーし増益
化学品・合成樹脂	408	364	44	<ul style="list-style-type: none"> <li>化学品は肥料の販売数量増加、メタノールの価格上昇により増益(+47)</li> </ul>	141	64	77	売上総利益の増益に加え、農業関連の持分法適用会社の収益改善により大幅増益
建設・木材	123	162	▲ 39	<ul style="list-style-type: none"> <li>マンションは前期比、引渡し案件の減少により減益となるも、卸売ビルの売却益の影響によりほぼ横ばい(+1)</li> <li>木材は国内需要の低迷による販売数量減少、および国内合板市況の下落により減益(▲40)</li> </ul>	▲ 4	41	▲ 45	木材の国内合板市況の下落、需要低迷により減益
生活産業	285	290	▲ 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>繊維は衣料品販売不振により減益(▲6)</li> <li>物資は煙草、製紙用チップの取扱増加により増益(+9)</li> <li>食料は穀物原料価格高騰での配合飼料の採算低下等により減益(▲8)</li> </ul>	7	21	▲ 14	繊維の衣料品販売不振により減益
海外現地法人	206	198	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>米州は機械、金属資源関連取引の好調により増益(+7)</li> <li>欧州は合成樹脂関連取引の好調により増益(+2)</li> </ul>	97	102	▲ 5	海外の人員増強等による販管費の増加に伴い減益
その他	143	143	0	横ばい	85	109	▲ 24	産業情報グループで前期一過性のプラス要因(投資育成企業株式売却益)があったことに伴う減益
合計	2,011	1,852	159		776	685	91	

2008年3月期 第3四半期連結決算発表総合表 補足資料(2) - 通期見通し -

2008年1月30日  
 双日株式会社

(単位: 億円)

P/L

	07/12期 実績	06/12期 実績	増減	07/10/30公表 08/3期見通し	進捗率
売上高	42,408	38,547	+ 3,861	56,500	75.1%
売上総利益	2,011	1,852	+ 159	2,770	72.6%
(売上総利益率)	(4.74%)	(4.80%)		(4.90%)	
機械・宇宙航空	541	383	+ 158	700	77.3%
エネルギー・金属資源	305	312	▲ 7	435	70.1%
化学品・合成樹脂	408	364	+ 44	500	81.6%
建設・木材	123	162	▲ 39	230	53.5%
生活産業	285	290	▲ 5	410	69.5%
海外現地法人	206	198	+ 8	270	76.3%
その他	143	143	+ 0	225	63.6%
販管費	▲ 1,329	▲ 1,255	▲ 74	▲ 1,850	71.8%
営業利益	682	597	+ 85	920	74.1%
(営業利益率)	(1.61%)	(1.55%)		(1.63%)	
営業外損益	94	88	+ 6	80	117.5%
経常利益(※1)	776	685	+ 91	1,000	77.6%
(経常利益率)	(1.83%)	(1.78%)		(1.77%)	
機械・宇宙航空	178	93	+ 85	190	93.7%
エネルギー・金属資源	272	255	+ 17	360	75.6%
化学品・合成樹脂	141	64	+ 77	140	100.7%
建設・木材	▲ 4	41	▲ 45	65	-
生活産業	7	21	▲ 14	30	23.3%
海外現地法人	97	102	▲ 5	125	77.6%
その他	85	109	▲ 24	90	94.4%
特別損益	▲ 22	▲ 32	+ 10	▲ 50	-
税引前当期純利益	754	653	+ 101	950	79.4%
当期純利益	536	476	+ 60	650	82.5%
基礎的収益力(※2)	817	646	+ 171	1,030	79.3%

経常利益の足元の状況

◎ 第3四半期決算実績は776億円と好調に推移し、通期見通しに対し77.6%の進捗

【機械・宇宙航空】

・自動車、船舶を中心に好調を維持し、見通しを上回る見込み

【エネルギー・金属資源】

・概ね見通し通り

【化学品・合成樹脂】

・メタノールの価格上昇、肥料の販売数量増加および原料コストの価格転嫁が進み、見通しを上回る見込み

【建設・木材】

・建設は第4四半期にマンションの引渡しを予定しており、概ね見通し通り

・木材は在庫調整が進んだことで需給バランスが改善し、市況は緩やかな回復に向かっており概ね見通し通り

【生活産業】

・繊維の衣料品販売不振により見通しを下回る見込み

【海外現地法人】

・海外全体を通して概ね見通し通り

【その他】

・資金調達コストの改善により見通しを上回る見込み

(※1) 経常利益の事業セグメント別内訳は社内管理ベースの参考数値です

(※2) 基礎的収益力 = 営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資利益

B/S

	07/12末	07/3末	増減	08/3末見通し
総資産	26,939	26,195	+ 744	26,750
自己資本(※3)	4,941	4,886	+ 55	5,000
(純資産合計)	(5,386)	(5,316)	(+ 70)	-
自己資本比率(%)	18.3%	18.7%	▲0.4%	18.7%
ネット有利子負債	9,255	8,461	+ 794	9,400
ネットDER(倍)	1.9	1.7	+ 0.2	1.9
(ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	(1.7)	(1.6)	(+ 0.1)	-

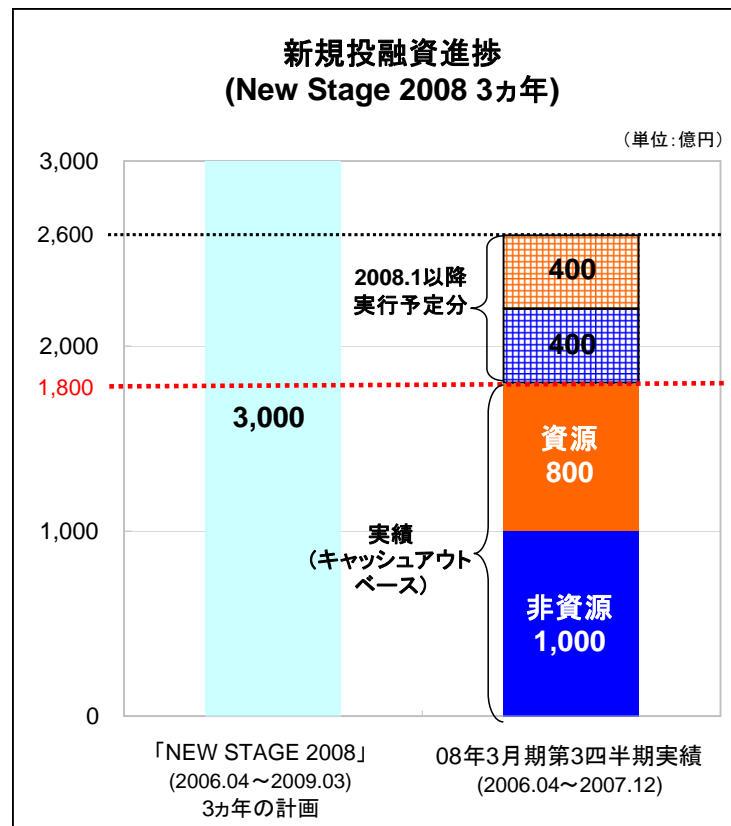
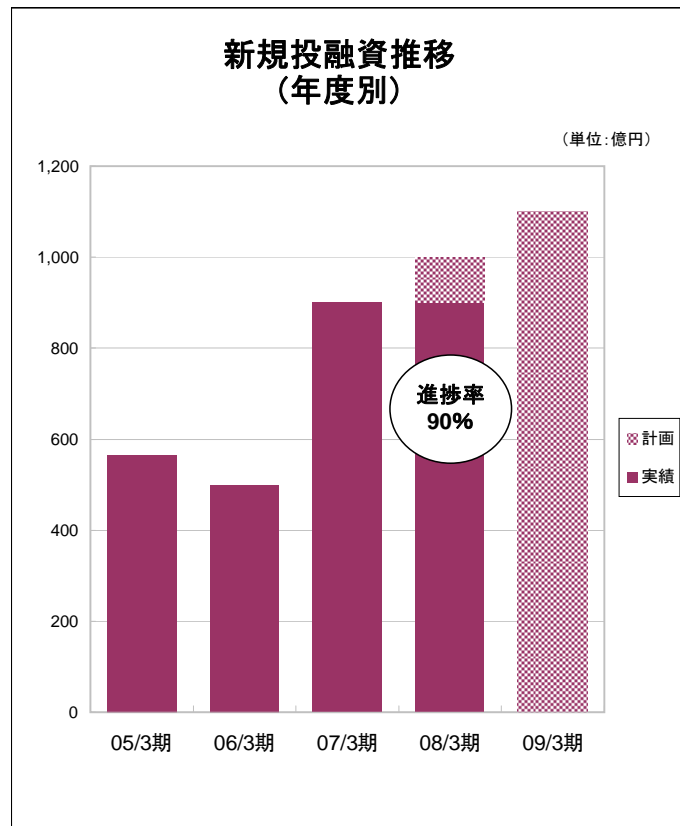
(※3) 自己資本 = 純資産の部合計 - 少数株主持分

新規投融資

□ 新規投融資の進捗

-New Stage 2008 3カ年計画3,000億円に対し1,800億円(進捗率60%)  
 2008年1月以降実行予定分と合わせ2,600億円(進捗率87%)

-今期目標1,000億円に対し第3四半期時点で900億円(進捗率90%)



2008年3月期 第3四半期まで(9カ月間)の主な実行案件

・米国	テキサス州陸上ガス権益新規取得	96億円
	メキシコ湾深海油田権益新規取得	60億円
・カナダ	タングステン生産会社買収	65億円
・豪州	石炭権益追加取得	65億円
・ブラジル	バイオエタノール事業への投資	57億円
・国内	商業施設などの不動産投資	89億円
	レアアース関連会社への投資	10億円

格付状況

S&P 11月22日付リリース	R&I 12月13日付リリース	JCR 12月14日付リリース
長期会社格付	発行体格付	長期優先債務格付
BB+ (長期優先債券格付 BBB-)	BB+ → BBB	BBB
安定的 → ポジティブ	安定的	安定的 → ポジティブ
	短期(CP)格付	短期(CP)格付
	a-3 → a-2	J-2

商品市況・為替

	07年1~6月 平均	08年3月期 下期前提条件	07年7~12月平均		07年1~12月 平均
			07年7~9月平均	07年10~12月平均	
原油*1 (\$/bbl)	63.8	65.0	82.6 (74.9 / 90.3)		73.2
石炭 (\$/トン)	・基本的には年間契約であり、SPOTの影響は殆ど受けない				
モリブデン (\$/ポンド)	28.5	31.0	31.7 (31.0 / 32.4)		30.1
バナジウム (\$/ポンド)	7.3	6.0	7.6 (7.5 / 7.6)		7.4
為替*2 (\$/¥)	120.5	115.0	114.9 (116.8 / 113.0)		117.7

\*1 原油の収益感応度 \$1/bbl変動すると、経常利益で約0.1億円の影響

\*2 為替の収益感応度 1円変動すると、売上高で100億円程度、経常利益で2-3億円程度、自己資本で15億円程度の影響